

校長室の窓から

【NO.11】

子どもたちの安全第一に！

「今年は運動会も無理かな!？」
「大規模校だから…“密”だよ」
2学期の行事をどうするか決めるとき、一度はあきらめた運動会。

「それでも工夫してなんとかできないか考えてみようよ!」

『運動会プロジェクトチーム』を職員間で結成し、この状況下での運動会のあり方を探り、チームが作成した案をもとに、全職員で何度も何度も検討し合い、今年ならではの運動会を実施することにしました。

「何よりも子どもたちの安全が第一!」
を基本に、

「感染予防対策ができないのであれば行わない!」

「おうちの方々のご理解とご協力がなければ実現しない、それが不可能ならあきらめる!」

様々な心配や不安を抱え、おうちの方々のお気持ちも十分考えた上で、
「子どもたちにとってどうすることが一番いいのか」
の原点を大切に、練習に取り組んできました。



【先生とみんなで心をついに!】



【校庭で心を合わせて!】



【体育館でも念入りに!】

「これじゃダメかな!?
もっと違うやり方はないかな!?!」
練習を開始してからも、試行錯誤ばかりです。

それでも
「先生方も大変ですね。
頑張ってくださいね!」
と声をかけてくださる保護者の方々や地域の皆さんの温かいお支えと、練習に真剣に取り組む子どもたちの笑顔に支えられて、今週末の運動会を迎えられそうです。

例年以上に心も頭も体も使って創り上げた運動会ですので、例年以上に多くのおうちの皆さんにしっかり見ていただきたいのに残念でなりません。

おうちの皆さんには、観覧にあたっての制約が多く、我慢していただかなければならないことがたくさんあり、お気持ちかわかるだけに、本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。

ぜひ事情をご理解いただき、この状況下でも頑張ってきた子どもたちに温かい心の声援を送っていただき、運動会に参加した誰もが「やって良かったね」と思える一日になるようにご理解ご協力をよろしく願いたします。



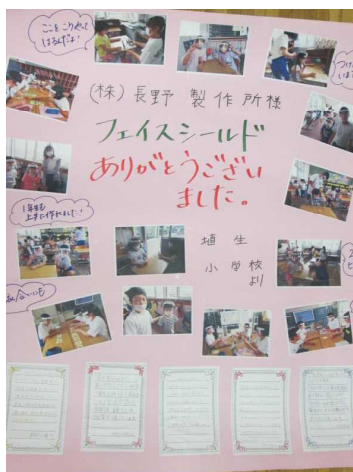
【みんなで想いを語り合って!】



【隊形と動きの確認を!】



【距離をとって整然と!】



【(株)長野製作所】の皆さん、 ありがとうございました!

年度初めに、フェイスシールドを全校児童先生分いただいた株式会社長野製作所の皆さんに、6年生の皆さんが代表してお礼のメッセージを作り届けてくれました。会社の皆さんが、とても喜んでくださったそうです。人として大切なこと、良かったですね!

【文責：田中寿一】